

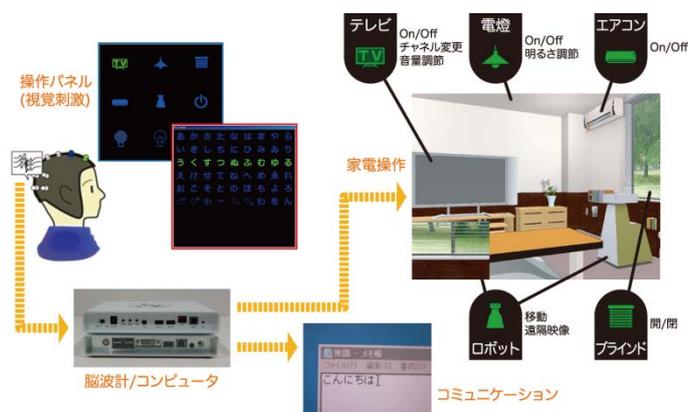
# 脳機能系障害研究部

Department of Rehabilitation for Brain Functions

『脳機能系障害研究部』では、脳機能に障害を持つ方が円滑に日常・社会生活を過ごすのに必要な支援を行うために、先端の脳神経科学に基づいた新たな支援法を開発する研究や、高次脳機能障害を持つ方への支援技術の研究開発、発達障害を持つ方への支援技術の研究開発などを専門的に行っています。

## 1. 脳神経科学研究室

脳のしくみや働きを調べ、利用することで、病気や障害によって生活に困難をもつ方を支援する研究を行っています。一例として、脳からの信号を利用して、生活環境の制御や、コミュニケーションの補助を行うブレイン・マシン・インターフェイス機器の研究開発を行っています。



## 2. 高次脳機能障害研究室

脳の損傷や病気によって言語・記憶・注意・感情などの高次脳機能が障害されることがあります。我々は、高次脳機能障害を負う方々の為のリハビリテーションや支援機器の開発を目標として研究を行っています。

## 3. 発達障害研究室

自閉症や難読症などの発達障害では、感覚統合や身体感覚などに多様な変化がみられることが知られており、これらを手掛かりに、発達障害の神経基盤の解明に向けた研究を行っています。さらにその知見を元に、発達障害者の医学的及び社会的支援を進め、障害に起因した「生きにくさ」の解消を目指します。

